



報道関係各位

はとバスで黄色い鉄道車両に会いに行く！！

ローカル線が残る町 いすみ市で夏休みの特別体験ツアーを運行します

株式会社はとバス(本社:東京都大田区、代表取締役社長:武市 玲子)は、いすみ鉄道株式会社(本社:千葉県夷隅郡大多喜町、代表取締役社長:古竹 孝一)、有限会社ポッポの丘(本社:千葉県いすみ市、代表:村石 愛二)とタイアップし、「はとバスで黄色い鉄道車両に会いに行く!」「黄色で紡ぐ♪『いすみ 301』&『ポッポの丘 103』と、高秀牧場の乳しぼり体験～We Love いすみ鉄道♡～」ツアーを8月11日(月)より期間限定で運行いたします。

近年の特徴的な消費形態として、「コト消費」や「推し活」などが注目されていますが、弊社のバスツアーにおいても、特別な体験や趣味に特化したツアーは人気が高い傾向にあります。そこで今回は、夏休みシーズンに合わせて、「黄色の車体」をテーマにしたユニークなバスツアーを企画しました。普段は入れない運転室内の特別公開や、レトロな“黄色い電車”と“黄色いはとバス”のツーショット撮影など、お子様連れ・鉄道ファンのお客さまにもお楽しみいただける特別な体験をお届けします。

いすみ鉄道・大多喜駅では、黄色い車体の『おひげのポン』ラッピング車両で、運転室見学や車内放送体験ができます。さらに、今年5月に引退した人気車両も特別に公開します。廃車となった鉄道車両を屋外展示する、いすみ市「ポッポの丘」では、レトロな「カナリアイエロー」に復元されたばかりの旧総武線車両と黄色いはとバスが並ぶ、当ツアー限定の撮影会を実施します。他にも、千葉県観光物産協会の『旅行商品造成支援事業』の指定観光素材である高秀牧場に訪れ、乳しぼり体験の後に作りたてジェラートでクールダウンできます。千葉県の観光素材の魅力を発掘・磨き上げる取り組みにもつながる内容です。

夏の思い出づくりにぴったりの非日常体験が楽しめる、お子様はもちろん鉄道ファンの方にもおすすめの企画となっております。

※写真はすべてイメージです



「おひげのポン」ラッピング車両



ポッポの丘 黄色に復元した103系



はとバス



「おひげのポン」ラッピング車両 運転台



「おひげのポン」
ヘッドマーク



5月に引退した人気車両
いすみ鉄道「キハ52-125号車」

<ツアー詳細>

◆黄色で紡ぐ♪『いすみ 301』&『ポッポの丘 103』と、高秀牧場の乳しぼり体験」～We Love いすみ鉄道♡～

運行日:2025年8月11日(祝)・17日(日)・24日(日)・30日(土)

料金:大人 9,900円(税込)、こども 8,900円(税込)

行程:京橋駅前(7:20発)=いすみ鉄道・大多喜駅(黄色の「おひげのポン」ラッピング車両にて運転室体験・車内放送体験など)=ポッポの丘(選べる昼食:たまごかけごはん or カレーライス・黄色に復活した旧総武線車両の他、車掌車乗車体験・展示車両見学)=高秀牧場(乳しぼり体験・選べるジェラート付)=東京駅丸の内南口(17:00着予定)

最少催行人数:各回 20名様

予約開始:7月8日(火) 14時～

予約サイト:https://www.hatobus.co.jp/course/2025/summer/H8301?c_id=PR

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

■株式会社はとバス 広報室 TEL.(03)3761-8128 FAX.(03)3761-7600 (9:00～17:30/土日祝除く)

久保田 ・ 竹下 ・ 渡部

本リリースは国土交通記者会に同時配布しております。

お客さまからのお問い合わせ先は下記の通りです。

■はとバス予約センター TEL.(03)3761-1100 (9:00～17:30/年中無休)